

事務事業名		道の駅PR事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業				
総合計画	政策名	04 自然環境と生活環境の調和のとれたまちづくり				所属課	企画調整課	担当	企画情報	
	施策名	03 計画的な土地利用と都市施設の整備				課長名	大島福男	担当者名	斎藤英和	
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等		
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (		年度～	年度)
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		1 事務事業概要 ・平成24年6月に供用を開始した道の駅「湧水の郷しおや」のPR事業の一環として、移設済みである船村徹、木下龍太郎両氏の記念碑に人が近づくと、センサーが感知し、両氏の作詞、作曲したメロディーが流れる設備を新設する。 2 概算事業費 ・工事請負費 1,750,000円 3 財源内訳 船村徹ふるさと会 300,000円(定額) 塩谷町 1,450,000円(精算)								

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	設備新設工事の執行	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	道の駅来場者	ア 工事発注件数	件
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	著名人の生誕の地であることをPRし、再来場を促す	イ	
		名称	単位
		ア 道の駅年間来場者	人
		イ	
		名称	単位
		ア 道の駅の再来場者割合	%
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	1					
	イ	実績値						
対象指標	ア	目標値	300,000	306,000	312,000	318,000	325,000	351,000
	イ	実績値						
成果指標	ア	目標値		60	65	70	75	95
	イ	実績値						

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円	300				
	一般財源	千円	1,450				
	事業費計(A)	千円	1,750	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	1				
人件費	延べ業務時間	時間	30				
	人件費計(B)	千円	120	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,870	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費 投入量	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人					
人件費	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	・道の駅、著名人の生誕の地をPRするものであり、公共の関与は妥当	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	・既に供用を開始している施設の整備であり、早急な対応が必要	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	・機器類のグレードについては、メーカーと協議済みであり、廉価版の機器を使用する事業費としている	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	・町のPRのための投資であり、公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

### 3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 7 月 27 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

### 4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業